

あきらめないで やり続ける力を育むには

前号では子どもの時から夢や目標を持つことの大切さについてお伝えしました。しかしながら、明確なビジョンや目標があったとしても、すぐにあきらめてしまう人に夢は決して実現できません。皆さんも良くご存じの通り、人生において計画通りすべてがうまくいくなことはあり得ないからです。大なり小なり必ず何らかの問題にぶつかります。**夢を達成するためには、問題や壁にぶつかっても決してあきらめずにやり続ける力が求められます。**ほとんどの成功者に共通する点は、失敗してもあきらめないでやり続けたことではないでしょうか？

カーネル・サンダースは 耐え抜く力がすごかった！

例えばケンタッキー・フライド・チキンの創設者として有名なカーネル・サンダースについて考えてみてください。彼は貧しい家庭だったこともあって14歳で学校を辞め、農場の手伝いなどをするようになります。その後は40種に上る職を転々とした後、ケンタッ

キーの礎となるレストランをオープンしますが、65歳のときに店が潰れてしまい、また一文無しに…。普通なら65歳になってこんな失敗を経験したら、もう辞めてしまおうと思うかもしれません。しかし、彼はあきらめませんでした。オリジナルチキンのレシピだけを頼りに、今でいうフランチャイズというビジネスモデルを考えだします。画期的なビジネスでしたが、最初は行く先々のお店で断られ続けたそうです。断られ続けたその数、なんと1009件！それでも、彼はあきらめませんでした。**1010件目にしてやっと契約が成立した**というのだから驚きです。今では全世界125の国と地域で2万店舗近くあるといわれるケンタッキー・フライド・チキン。創業者であるカーネル・サンダースの決してあきらめない、耐え抜く力がなければ、私たちがあの味と出会うことはなかったのかもしれない。

耐え抜く力を鍛えるには？

問題にぶつかってもあきらめずにやり続ける力はどうすれば育つでしょうか？すぐにあきらめてしまう人は、自己効力感（ある物事を達成できると自覚する力）が低く、挫折を繰り返すことであきらめることが習慣化してしまっています。逆に自己効力感がしっかりと育つと、それに併せて自然と耐え抜く力も育っていきます。「自分にはできる」と分かっているのに簡単にあきらめたりはしないですよ？また、**失敗してもあきらめずに乗り越えることを習慣化**してあげるのもとても大切です。そういった意味で**プログラミング学習は「トライアルアンドエラー」と**呼ばれる試行錯誤の過程を延々と繰り返していくので、あきらめないを習慣化するのに非常に向いています。また**小さな成功体験**を山のように積み重ねていくことができるので、自己効力感と耐え抜く力がぐんぐん育っていくんです。小さなあきらめないが習慣化されていれば、もっと大きな壁にぶつかった時にも簡単にあきらめないようになりますよ！

今回はあきらめないだけではなく、**成功するまで考え抜く力**をテーマにお伝えしたいと思います。それでは、また次号でお会いしましょう。

怪盗ロンメルからの 挑戦状

君はメカロジラを改造して幻の巨大魚を釣りあげられるかな？



オリジナルコミックの 出版クラウドファンディング を実施中！

ロジカタイムズに毎号掲載しているオリジナルコミック「ロジカーズ～未来の秘宝～」がついに書籍化決定！過去10話分のストーリーを1冊のコミック本で一気に楽しむことができます♪とっても可愛いロジキャラたちのオリジナルグッズも購入できますのでぜひ応援してください。



無料体験もやってるよ！
下の教室情報を見てね。



ロジカ式オンライン教室

詳細はこちら ▶



連絡先

メール: school@logica.academy
電話: 0800-8888-649

発行元: ロジカ式。

子育てママのための Q&A

Q

うちの子って私と全然性格違って理解できないことが多いんだけど、どうしたらいいかしら？

A

確かに親子でも180度性格が違ふことってあるわよね。人にはそれぞれ異なった性格タイプがあるのでそれを理解してあげることが大切よ。そんな時に役立つのが「可能性を広げよう！子どもの長所・短所診断」。これを使えば、子どもの性格タイプがある程度分かって子どもと正しく向き合うことができるかも。どこを伸ばせばさらに成長できるかなどのアドバイスもあるので、ぜひ参考にしてみてくださいね。



無料診断は
こちら ▶



「中小企業からニッポンを元気にプロジェクト」
公式アンバサダー 紗栄子

